グループ全体最適の視点と戦略により生産拠点を再編

加工食品事業では「中期経営計画2023」のテーマのひとつである「収益基盤の強化」の具体的な取り組みとして、コスト競争力・収益力の強化を図ることを目的に、生産拠点の再編を推進することを掲げています。それに伴い、西日本・東日本のエリアで、2023年4月、2つの製造子会社へ再編しました。今後は、さらに営業所の統合、物流拠点の再編も含めて、エリアごとに最適な体制を構築していきます。

F　FSSC22000：食品安全マネジメントシステムに関する国際規格の認証取得

E　エコアクション21：環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム（EMS）の認証取得

2 豊橋工場 F E

- グループトップの生産量を誇るハーフベーコン（スライスパック）
- ハム・ソーセージ・ベーコン類のほか、生ハム、ドライソーセージ、サラダチキンなどを生産

1 北陸工場 F E

- 業務用商品を主軸に生産
- とくにIQF※商品の生産に注力
- ハム・ソーセージ・ベーコン類のほか、IQFシリーズ、テリーヌなどを生産

3 西宮工場 F E

- グループ最大級の生産能力を持つ生産拠点
- ハム・ソーセージ・ベーコンを生産する基幹工場

4 六甲工場 F E

- 調理パンに使用される皮なしソーセージ
- 真空調理方法で仕上げるローストビーフ・焼豚・ハムを生産
- 和牛を使ったローストビーフはギフトに大好評

5 神戸工場 F E

- 多様な調理加工品を生産（ピザ、チキンナゲット、フライ商品、シチューパイ、メンチカツなど）
- 直線的な連続ラインで生産する商品が多く、品質と効率を実現

6 九州工場 F E

- ハンバーグ、ミートボール、とんかつなどを生産している調理加工品の基幹工場
- 簡便な調理でおいしく食べられる、多様な調理加工品を生産

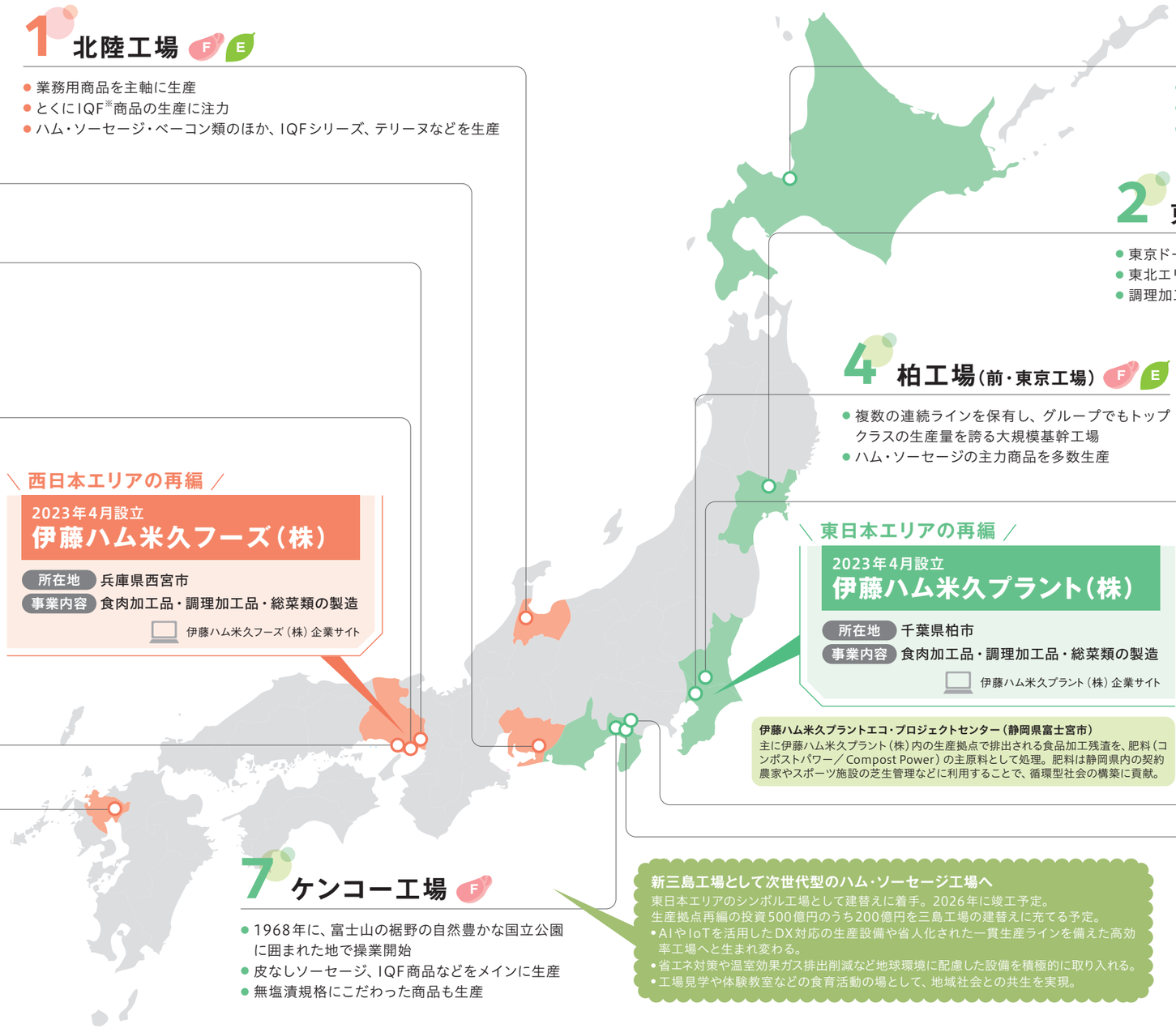
※IQF（Individual Quick Frozen）：瞬間凍結方法のひとつ

＼西日本エリアの再編／

2023年4月設立
伊藤ハム米久フーズ（株）

所在地　兵庫県西宮市
事業内容　食肉加工品・調理加工品・総菜類の製造

伊藤ハム米久フーズ（株）企業サイト



7 ケンコー工場 F

- 1968年に、富士山の裾野の自然豊かな国立公園に囲まれた地で操業開始
- 皮なしソーセージ、IQF商品などをメインに生産
- 無塩漬規格にこだわった商品も生産

新三島工場として次世代型のハム・ソーセージ工場へ

東日本エリアのシンボル工場として建替えに着手。2026年に竣工予定。
生産拠点再編の投資500億円のうち200億円を三島工場の建替えに充てる予定。

- AIやIoTを活用したDX対応の生産設備や省人化された一貫生産ラインを備えた高効率工場へと生まれ変わる。
- 省エネ対策や温室効果ガス排出削減など地球環境に配慮した設備を積極的に取り入れる。
- 工場見学や体験教室などの食育活動の場として、地域社会との共生を実現。

1 小樽工場 F E

- 札幌圏最大の工業地域「石狩湾新港地域」で操業
- 北海道エリアに供給する商品を生産
- ハム・ソーセージ・ベーコン類のほか、生ハム、サラミ、ドライソーセージなど特色ある商品を生産

2 東北工場 F E

- 東京ドーム約7個分の広大な敷地を保有
- 東北エリアにハム・ソーセージ・ベーコン類を出荷
- 調理加工品の主力工場として全国に出荷

4 柏工場（前・東京工場） F E

- 複数の連続ラインを保有し、グループでもトップクラスの生産量を誇る大規模基幹工場
- ハム・ソーセージの主力商品を多数生産

3 取手工場 F E

- ピザスナックの主力製品を生地づくりから一貫生産
- 品質と効率を重視した直線的ラインが特徴
- 上から眺められる見学通路は、工場見学の際に大変好評

＼東日本エリアの再編／

2023年4月設立
伊藤ハム米久プラント（株）

所在地　千葉県柏市
事業内容　食肉加工品・調理加工品・総菜類の製造

伊藤ハム米久プラント（株）企業サイト

伊藤ハム米久プラントエコ・プロジェクトセンター（静岡県富士宮市）
主に伊藤ハム米久プラント（株）内の生産拠点で排出される食品加工残渣を、肥料（コンポストパワー／Compost Power）の主原料として処理。肥料は静岡県内の契約農家やスポーツ施設の芝生管理などに利用することで、循環型社会の構築に貢献。

5 富士工場 F

- 肉だんご、ハンバーグ、ローストビーフなどの総菜商品を生産
- エコアクション21認証は2023年度中に取得予定

6 夢工場

- 加工食品（ハム・ソーセージ、ローストビーフなど）の製造工場として操業を開始した歴史ある工場
- 2023年6月に、伸長する冷凍食品市場への対応として冷凍食品に特化した調理加工品の製造工場として再稼働
- FSSC22000認証は2023年度中に取得予定